

京都の福祉

Welfare of the Kyoto

529

2013.4 April
2013.5 May

●平成25年度

京都府社会福祉協議会事業計画

●平成25年度

京都府社協事務局体制

●夢中! 熱中! ふくしびと

京都ふれあい工房 岩田薫さん

岩田さんの調理の様子

もえくさ

京都府社協は、昨年末に府内の25市町村に対し「成年後見制度等に関する現況調査」を行った。各自治体では、成年後見制度の充実強化は喫緊の課題であるとして、障害者虐待防止法の施行や障害者総合支援法の制定、また、老人福祉法の一部改正など法整備と相まって鋭意進められている▼しかし、その取り組み実態はどうなっているのかという点、正直なところどの推進機関もあまり把握されていないのが現実のようだ。そこで今回①首長申立ての件数(実績)はどのくらいか、②成年後見制度利用支援事業の対象者の範囲はどう定めているのか、③また、その予算の確保状況はどうか、④高齢者と障害者の別ではどうか等々の調査を行った▼詳細は別の機会に譲るとして、この調査で一定明らかになったことは、成年後見制度に対する市町村間の取り組み姿勢にかなりのばらつきがあることである。例えば、「首長申立て」件数では市部において「0」件のところもあれば、すでに「46」件も行っているところもある。また、「成年後見制度利用支援事業」の対象者の範囲でも「首長申立て」に限定している自治体が半数(未実施の自治体を含めて)以上あるなど、この制度に対する取組みにかなりの「温度差」があることがわかった。これは、利用支援事業の予算額にもその傾向が表れている。つまり、義務化に伴って「とりあえず予算化」しているかの如く見受けられるところもあった▼また、今回の調査では、市民後見人の養成や専門職・NPO・社協などと連携しての充実策について検討しているかどうかも併せて伺ったが、半数以上の自治体が「不明」であるとして、具体策を見いだせていないことも明らかにされた▼京都の現時点における成年後見人の選任状況などの詳細は不明であるが、そういった基礎的なデータを明らかにしつつ、必要としている人たちにどの程度利用されているのか、また、どういった後見人を養成・育成するのか、どのくらい養成すべきかなど分析をとおして計画的に推進課題に取り組めるよう市町村を支援することが必要ではないかと思われる。特に市民後見人の養成については、地域性を考慮しながら養成後のフォロー体制や継続的な質の担保をどうするかなどの課題を具体的に明らかにしないと、先の見えない課題に闇雲に取り組むことになりかねない。成年後見制度の利用促進、推進を図る側の宿題として今後の取り組みに期待したい。(MA)

京都府社会福祉協議会 事業計画(概要)

社会的孤立(無縁社会の広がり)や生活困窮者の増大等を背景に、福祉課題・生活課題がさまざまな様相で顕在化している中、「社会保障と税の一体改革」や地方分権改革の進展、高齢・障害・児童等の社会福祉各分野の制度改革等が進められており、社会福祉協議会においても、「社協・生活支援活動強化方針」により、今日の生活困窮者支援に積極的に取り組もうとしております。京都府社会福祉協議会では、第3次中期計画の2年目となる平成25年度、「5つのアクションプラン」と「2つ(組織・財政)の基盤強化」を中心に下記の重点事業に取り組んでまいります。また、取組みをすすめるにあたっては、事業の重点化とアウトカム(成果・結果)を重視するとともに、取組と成果の可視化に努め、評価の視点をもって計画的に事業を推進します。

I 基本方針

1 特徴的な動向と対応

- 社会的孤立、生活困窮者の増大等を背景とする福祉課題・生活課題の顕在化
- 社会保障と税の一体改革、地方分権改革の進展と社会福祉
- 高齢者・障害者・児童等、社会福祉各分野の制度改革の進展
- 社会福祉法人、社協の役割を發揮すべき対応課題と活動強化
- 第3次中期計画(24～26年度)2年目の着実な事業推進

2 重点テーマ

- (1) 孤立を見逃さず自立した生活を支援するための「絆ネット」の推進
- (2) 生活困窮者等の自己実現と自立支援
- (3) 府民の生活を支える権利



新聞配達を通じた見守り

地域福祉活動やサロン等による「絆ネット」を推進し、生活支援活動を創出してまいります。

II 重点事業

- (4) 福祉人材の確保・定着・育成
- (5) 防災・減災のまちづくりと災害時要配慮者支援の取り組み

1 孤立を見逃さず自立した生活を支援するための「絆ネット」の推進

孤立しがちな人とのつながり作りの活動を一層広げ、小

2 生活困窮者等の自己実現と自立支援

生活困窮者への経済的な自立を支援するとともに、自己実現の援助をめざし、生活福祉資金の貸付及び借受世帯への相談援助を進めます。また、債権管理の適正な強化を図っていきます。

生活福祉資金貸付事業の相談支援体制の整備、運用・

3 府民の生活を支える権利擁護

誰もが自分らしい生活を送れるよう、福祉サービスの情報提供や利用援助、相談機能の充実を図っていきます。

- 福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利擁護事業の

4 福祉サービスの人材確保・定着・育成

引き続き需要が高い福祉人材確保の取り組みを推進するとともに、専門性の向上及び定着を図っていきます。

- 福祉人材マッチング支援事業の充実
- 福祉職場就職フェアの開催(全体、地域)
- 大学等と連携した福祉人材確保事業
- きょうと介護・福祉ジョブネット運営事業
- キャリアパス対応型生涯研修課程の本格実施

5 防災・減災のまちづくりと災害時要配慮者支援の取組み

日頃からの「顔の見える関係」づくりが災害時の助け合いの基本。サロンや声かけを大切にしつつ、災害時要配慮者支援の備え、体制づくりに取り組めます。

- 防災・減災につなげる見守り・声かけ・サロン活動
- 各市町村常設災害ボランティアセンター設置促進
- 京都府災害ボランティアセンター事業の推進
- 京都府災害時要配慮者避難支援センターへの参画

<上記以外の重要事業>(一部再掲)

- (第2回)きょうと地域福祉活動実践交流会(市町村社協連合会と共催)
- 介護・福祉サービス第三者評価事業
- 企業・経済界との連携(京都CSR推進協議会への参画・協働)
- 府社協独自研修の開催 など



就職フェアの様子

- 実務の精度向上
- 生活福祉資金貸付金の適切な債権管理の推進と償還促進方針に基づく償還支援の強化
- 生活困窮者の生活・就労支援のあり方に関する調査研究、社会的提言及び広報
- 介護福祉士等修学貸付による貧困の連鎖を断つ取り組み

「もいちど みんなで えんえん結び」

平成25年3月2日(土)綾部市において「もいちど みんなで えんえん結び」見つけなおす・学びなおす・結びなおす「きょうと地域福祉活動実践交流会」IN綾部「地域福祉活動実践交流会実行委員会(主催)」を開催いたしました。当日は、やや雪模様となりましたが、京都府内各地から600名の皆様にご参加いただき、各地の先進的な地域福祉実践について多くの学びを得ることが



できました。基調講演では大谷大学山下憲昭教授より「もいちど みんなで えんえん結び 地域でくらしを守っていく住民福祉活動」と題して講演いただきました。山下教授から参加者に向けて「夢と目標をもつてくらすこと(自己実現の目標をもつ)」「身近な人びとと交わってくらすこと(社会的存在感を互いに確認する)」など、熱いメッセージをいただきました。また、地域のくらしの課題を「近所パワー」「外出・買い物」「生涯現役！ボラティア」「ひきこもりも自閉症も輝く個性」の4つのテーマで検討する分科会も設定され、各会場は熱気であふれました。

なお、本会として京都市地域包括ケアにおける生活支援活動の一環として取り組んだ第2分科会「地域生活(外出・買い物)を豊かにする活動」の報告は本会ホームページよりダウンロードしてご覧いただくことができます。

京都府社協HP: <http://www.kyoshakyo.or.jp/>

夢中! 熱中!

だから続けたい この仕事
ふくしびと

福祉の現場で働く人たちの熱い想い・メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で「熱い福祉」を「夢中」で実践している方々にスポットをあてて、元氣や楽しさ、やりがいをも「生」の声でお届けします。

私が京都ふれあい工房で働き始めて4年がたちました。ハローワークでこの仕事を見つけたまでは、大学生協の食堂に勤めていました。毎日多くの学生さんに食事を提供していましたが、「手料理で喜んでいただける、調理の仕事がしたい」と思って、転職したのがきっかけでした。



利用者さんとの関わり

カフェでは職員2名とメンバーさん6名が午前と午後に分かれ、接客や調理の補助の仕事をしていきます。ランチタイムには近所の方など約50人前後のお客さまにご来店いただいております。

それまでの私の仕事と大きく違ったのは「指導員」という肩書きがついたことでした。「私に何が出来るのだろうか」とはじめは緊張し、肩に力が入っていたと思います。ベテランの職員の助言もあり「指導する」というよりも以前の職場で新人さんを教えていたように、仕事の内容を丁寧

に伝え、間違いはきちんとわかりやすく訂正するということを目標にもって取り組むことにしました。細かな部分の対応は必要ですが、今は私自身がメンバーさんに助けられることも多く、私としては「同じ職場で働く仲間」という言葉が一番ぴったりくる関係になっていくと思います。



日替りランチ

メンバーにももらった言葉は私の宝物です。

地域に愛されるお店に!!

岩田 薫さん

●いわたかおる
施設名: 社会福祉法人伏見ふれあい福祉会
就労移行支援事業・就労継続支援B型事業 京都ふれあい工房
事業所住所: 京都市伏見区京町6丁目61
HP/URL: <http://k-fureai.com/>
ブログ/URL: <http://blog.goo.ne.jp/fureai-fukushikai>
TEL.075-611-2511 FAX.075-611-2509
職種: 職業指導員
経験年数: 4年目
▶好きな言葉: ぼちぼちこか
▶夢中になっている事: 温泉めぐり



社会福祉施設 しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます
ふくしの保険 検索

社会福祉施設のさまざまなリスクに対応するために!

プラン1 施設業務のための補償

(賠償責任保険、普通傷害保険、動産総合保険)

- ①基本補償
 - 基本補償(A型)は、法人業務中、法律上の賠償責任が発生した場合、包括的に補償
 - 見舞費用付補償(B型)は、賠償責任のない場合の見舞金が充実
 - オプション1 訪問・相談等サービス補償
 - オプション2 施設の医療事故補償
- ②個人情報漏えい対応補償
 - 個人情報漏えいによる法律上の賠償責任を負った場合(おそれのある場合を含みます)に補償
- ③施設の什器・備品損害補償
 - 施設内の什器・備品を幅広い範囲で補償
 - 施設の現金等も補償

◆スケールメリットを活かし、充実した補償内容です。

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営している社会福祉施設です。



プラン2 施設利用者のための補償

(普通傷害保険)

- ①入所型施設利用者の傷害事故補償
- ②通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3 施設職員のための補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

- ①施設の労災上乗せ補償
- ②施設職員の傷害事故補償
- ③施設職員の感染症罹患事故補償

●この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問合せは下記にお願いします。

社会福祉法人
全国社会福祉協議会
(引受幹事保険会社) 株式会社 損害保険ジャパン

株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

寄付 福祉巡回車の寄贈 ありがとうございました

平成25年2月4日(月)ハートピア京都にて京都府生命保険協会の車両寄贈式が行われました。京都府生命保険協会では社会事業の一環として、生命保険会社の募金を基に、福祉巡回車の寄贈を毎年行っています。本年は向日市社会福祉協議会へ車両が寄贈されました。



案内 賛助会員募集

京都府社会福祉協議会

京都府内にお住まいの全てのみならず、安心して暮らせる福祉のまちづくりに向けて活動を行っています。そのためにも、教育機関や企業など幅広い団体の協力を募っております。本会の活動を支えるための賛助会員へのご加入をぜひご検討ください。

詳しくは本会までお問い合わせいただくか、本会ホームページ(京都府社協のご案内)をご覧ください。

TEL.075-252-6291

案内 施設整備にかかる融資事業

社会福祉施設の施設・改修等にあたり、「施設整備等融資金貸付事業」を行っています。貸付対象は社会福祉法人です(京都市内除く)。福祉医療機構と併せての借入も可能です。

詳しくは本会までお問い合わせいただくか、本会ホームページ(市町村社協・福祉事業者の方へ)をご覧ください。
TEL.075-252-6291

開催 福祉職場 就職フェア 京都2013

- 日時 2013年6月1日(土)
10:00～16:00
(説明会は12:00～)
- 会場 みやこめっせ3F
(京都市勧業館)
- 対象 新卒・一般求職者
(未経験者可)
- 内容 合同就職説明会・資格取得相談・仕事相談・各種休職登録

主催

福祉職場就職フェア実行委員会
(事務局：京都府福祉人材・研修センター・京都府補助事業)

お問合せ先

運営受託会社 株式会社 学情 京都支社
TEL.0120-294-511

案内 ケアマネ受験対策講座 7月開講!

開講予定日

開催日程	講習科目
7月28日(日)	基本視点・ケアマネジメント
8月4日(日)	介護保険制度論Ⅰ (背景・仕組み)
8月18日(日)	介護保険制度論Ⅱ (保険財政・地域支援事業)
8月25日(日)	福祉サービスの知識等
9月1日(日)	介護保険制度論Ⅲ (給付手続き・認定)
9月8日(日)	保健医療サービスの知識等
9月27日(金) 10月5日(土)	受験対策直前セミナー

※開催日程と講習科目は現在の予定です。なお、正式な開催要綱は6月下旬に送付を予定しています。ご希望の方は80円切手を貼った定形封筒に、住所・氏名を記入いただいた返信用封筒を研修課宛にお送りくださ

い。(送り先：京都市中京区竹屋町烏丸東入清水町ハートピア京都地下1F 福祉・人材研修センター 研修課)

案内 平成25年度研修センター オリジナル研修のご案内

コーチングスキルアップ研修

- 日程 南部1コース
8月26日(月)、27日(火)
- 南部2コース
9月9日(月)、19日(木)

- 申込締切 6月25日(火)

社会福祉士受験対策セミナー

「スタートダッシュ!」

- 日程 8月3日(土)
- ※12月に直前セミナーを開催予定
- ※ホームページからお申し込みできます。
- 申込締切 定員になり次第締切
- ※受講料は研修により異なります。その他、随時企画・実施をしております。詳しくは、下記までお問い合わせください。

京都府福祉人材・研修センター研修課
TEL.075-252-6296

本会ホームページ「講座・研修・イベント情報」をご覧ください。

案内 きょうと福祉救援 コーポレートカード

～災害時に福祉施設を支えるために、新しいCSRの形～

福祉施設や企業活動の経費(光熱水費等)をカード支払いすることで、ポイントを基金(きょうとハート基金)に積み立て、災害時の施設復旧支援の助成金に活用する取り組みです。

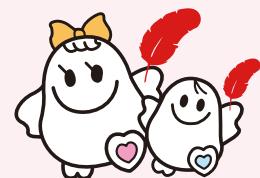
詳しくは本会までお問い合わせいただくか、本会ホームページ(きょうと福祉パートナー事業・きょうとハート基金)をご覧ください。

TEL.075-252-6291

- 平成25年4月(529号)より、誌面をリニューアルいたしました。これからも読みやすく、わかりやすい誌面づくりで、福祉関係者や府民の皆様へ情報を発信してまいります。引き続き、ご愛読をよろしくおねがいいたします。(平成25年度から、これまでの年10回発行から8回に変更いたします。なにとぞご了承ください。)
- 「京都の福祉」へのご意見、ご感想、とりあげてほしいテーマなどをお寄せください。表紙の写真も募集中です。(テーマ「笑顔」)
- 本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。
<http://www.kyoshakyo.or.jp>

京都府社協

検索



本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。